

令和7年度 大津町立室小学校 グランドデザイン

学校教育目標
夢を持ち なかよく かしこく たくましく 生きる 室っ子をめざして
～ いまをだいじに なかまをだいじに～



安心できる自分の居場所があり, 学びがい(子ども)・働きがい(教師)を感じる学校
～ 自分たちの学校を自分たちで創る～



■「分からない」「教えて」が言える学級 ■意志の共有(学級目標等)がある学級

めざす子ども

- 自他を大切にし, 認め合い、つながり合う子ども
- 身の回りの課題に気づき, 主体的に学ぶ子ども
- 自他の心と体の状態を知り, 高め合い行動することも
- 故郷を愛し, 故郷を誇ることも

なかよく
(つながる力)

- 互いの多様性を認め合う人権教育の充実
- 安心安全な居場所づくりの推進
- 「考え・議論する道徳」の推進
- 自立と社会参加を見据えた特別支援教育の充実

かしこく
(気付く力)

- 子どもが主体的に学ぶ学習環境の工夫
- 実践力向上に向けた校内研修の充実
- 的確な実態把握と対応による把握基礎学力の向上
- 家庭学習と授業をつなぐ工夫(AIドリル活用 他)

たくましく
(行動する力)

- 体育の授業・全校体育の一層の充実
- 健康な生活習慣形成のための健康教育・食育の充実
- 環境教育・情報教育・学習環境整備の充実
- 地域と連携した教育活動の推進

「室っ子ぐんぐんルーブリック」による「自覚・検証・強化」

めざすおとな

- 豊かな人権感覚と教育的愛情
- 「有能な存在」という「子ども観」の共有
- 組織的対応の強化「よこつながり」
- こどもの成長を支える心理的・物理的時間確保に向けた業務改善の推進

地域・社会に開かれた学校づくり・教育活動の一体的推進)
【学校運営協議会・地域学校協働活動】